

桜台東部地区

防災まちづくりに関するアンケート調査結果

1 アンケート調査の概要

調査の目的

桜台東部地区において、震災等が起きた際に地域住民が通行すると想定される経路等を把握し、「危険なブロック塀等の撤去」や「狭あい道路等の拡幅整備」を重点的に取り組む路線の選定の参考とするため、アンケート調査を実施しました。

調査の概要

実施期間	令和6年1月18日(木)～令和6年2月19日(月) (締切日以降に到着した回答票も集計しています。)
調査対象	・桜台東部地区内にお住まいの方 ・桜台東部地区内の土地または建物の所有者(地区外にお住まいの権利者含む)
配布方法	・桜台東部地区への全戸配布： 6,539件 ・地区外権利者へ郵送： 933件
回答方法	紙面またはメール
回答数	825件(紙面回答：813件/メール回答：12件)
回収率	11.0%(回答数825件/総配布数7,472件)

アンケート設問の概要

<input type="radio"/> 「プロローグ」をお読みいただき、自宅付近から避難拠点までの想定ルートなどを地図中にご記入ください。
<input type="radio"/> 「大地震が起こったときに心配なこと」はありますか。
<input type="radio"/> 地区の防災性を向上するために今後取り組んだほうが良いと思うものを教えてください。
<input type="radio"/> お住まいのエリアを教えてください。
<input type="radio"/> あなたご自身についてお尋ねします。(年代、世帯構成、権利状況)
<input type="radio"/> その他、防災まちづくりについてのお考えやご意見等をご自由にご記入ください。

2 アンケート調査結果

問 つぎの「プロローグ」をお読みいただき、以下(1)～(5)の順番に、地図中にご記入ください。

- (1) あなたの自宅がある番地に○を付けてください。
- (2) 地震発生後に避難する場合、あなたが向かうであろう避難拠点(小中学校)に○を付けてください。 ※複数の避難拠点を選択しても構いません。
- (3) あなたの自宅付近から避難拠点までの想定ルートを、線で書き込んでください。 ※複数のルートを記入しても構いません。

⇒【図-1】

- (4) その他、買い物や通勤・通学の際に通る道など、あなたが普段よく使用しているルートを点線で書き込んでください。

⇒【図-2】

- (5) 地区内での防災上の心配ごとを、地図に直接ご記入ください。

⇒【図-3】

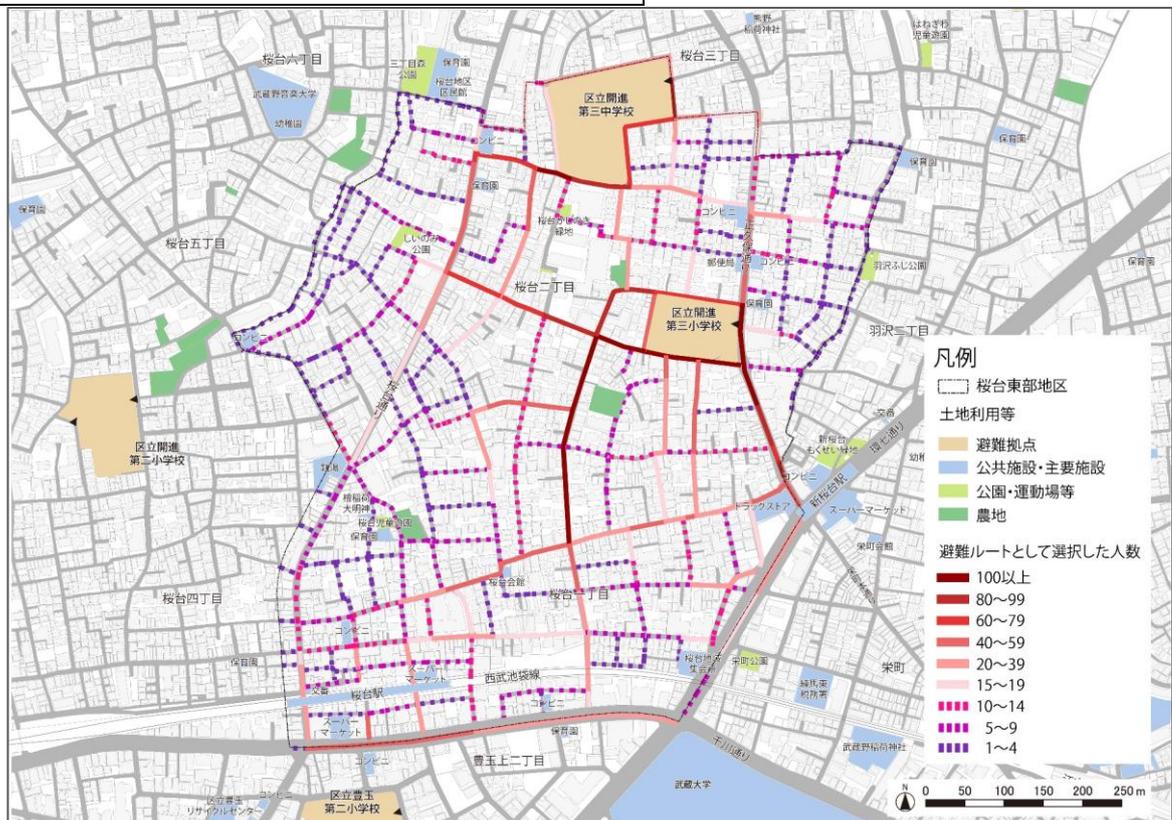
【プロローグ】

現在は、20XX年〇月〇日の夜10時です。突然、震度6弱の地震が起こり、我が家は、家全体がギンギンと音を立てて揺れました。

ラジオをつけると引き続き地震や火災に十分警戒するよう呼びかけています。しばらくするとサイレンの音が聞こえてきました。

今後の地震や二次災害の恐れから、自宅での安全確保に不安を感じたため、あなたは避難拠点到避難することにしました。

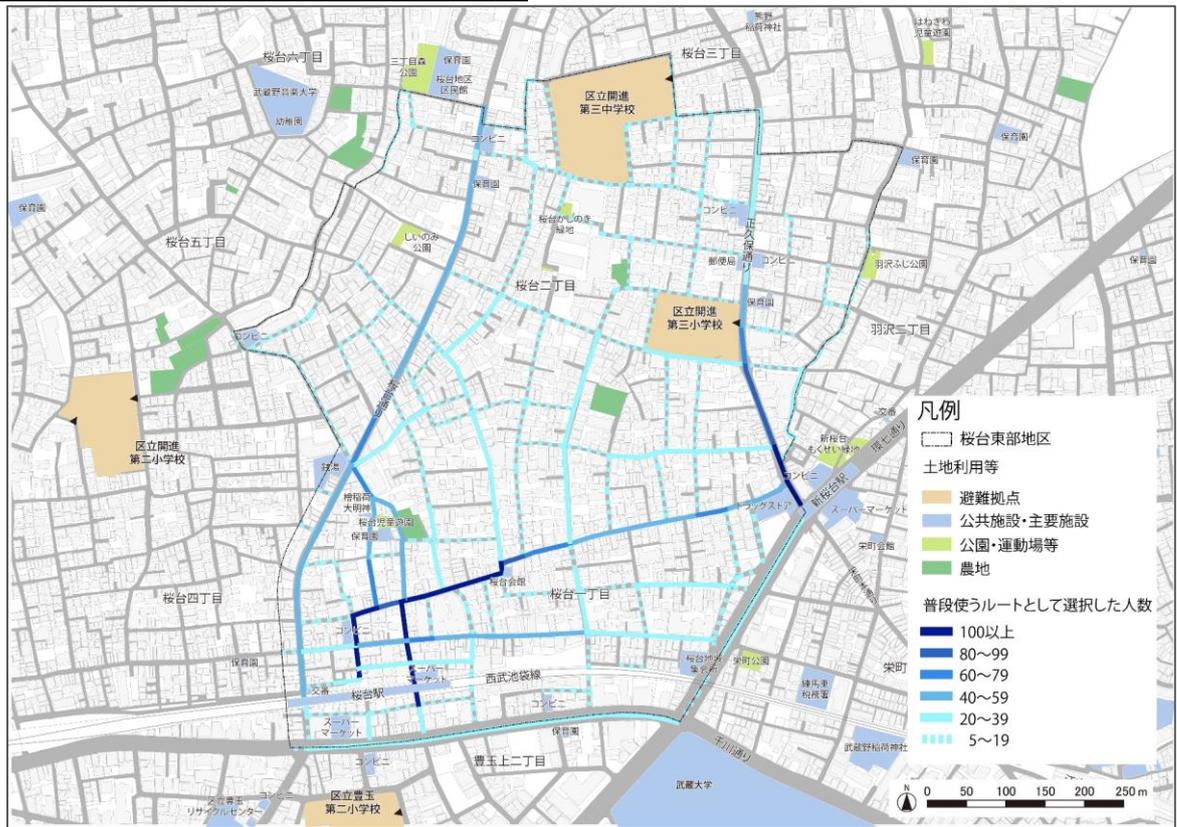
<結果>自宅付近から避難拠点までの想定ルート



【図-1】

(n=825)

＜結果＞普段よく使用されているルート



【図-2】

(n=825)

＜結果＞防災上の心配ごとと上位5区分

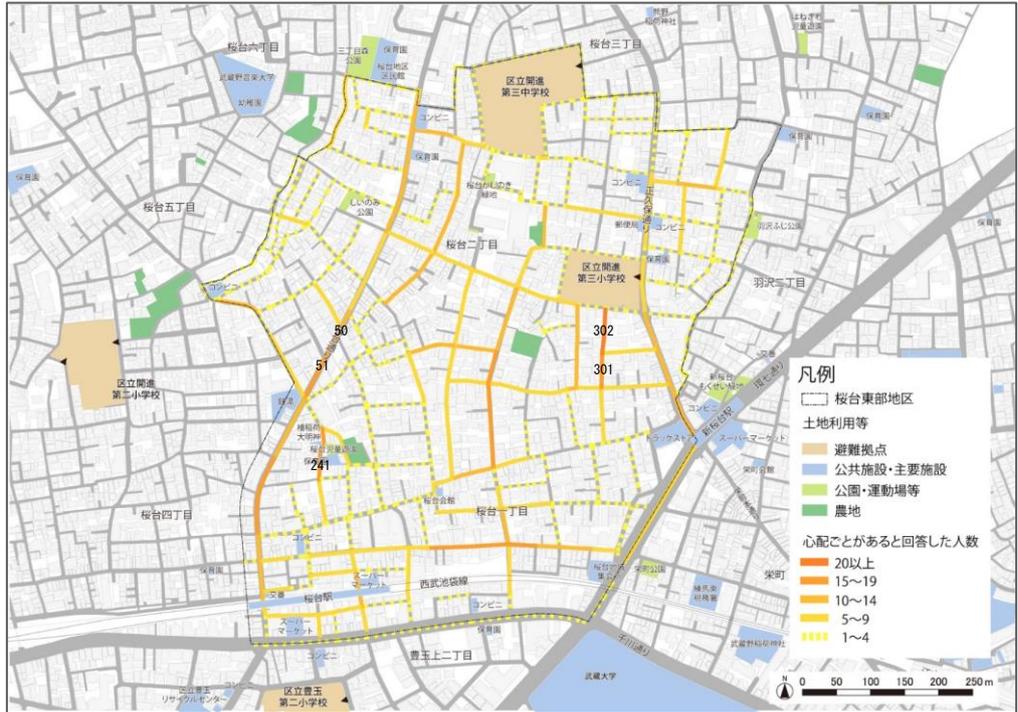


【図-3】

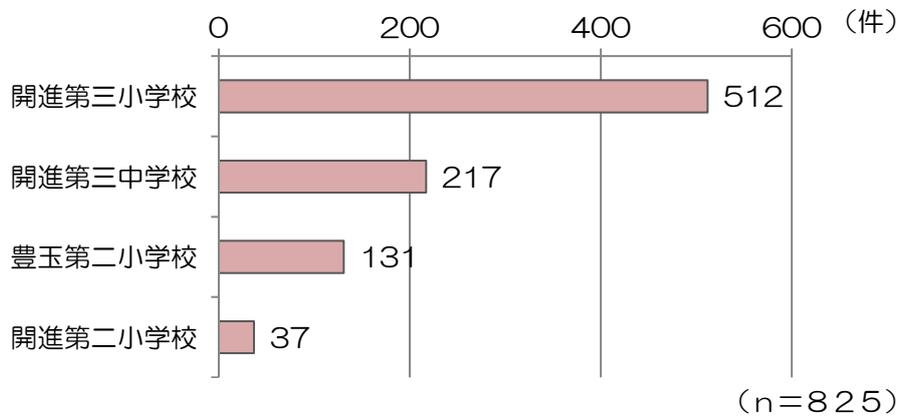
(n=825)

※上記の数字は心配事の回答が多かった路線の番号です。路線の番号は、次のページの【「防災上の心配ごと」を回答した人数分布】の図を参照してください。

(参考)「防災上の心配ごと」を回答した人数分布

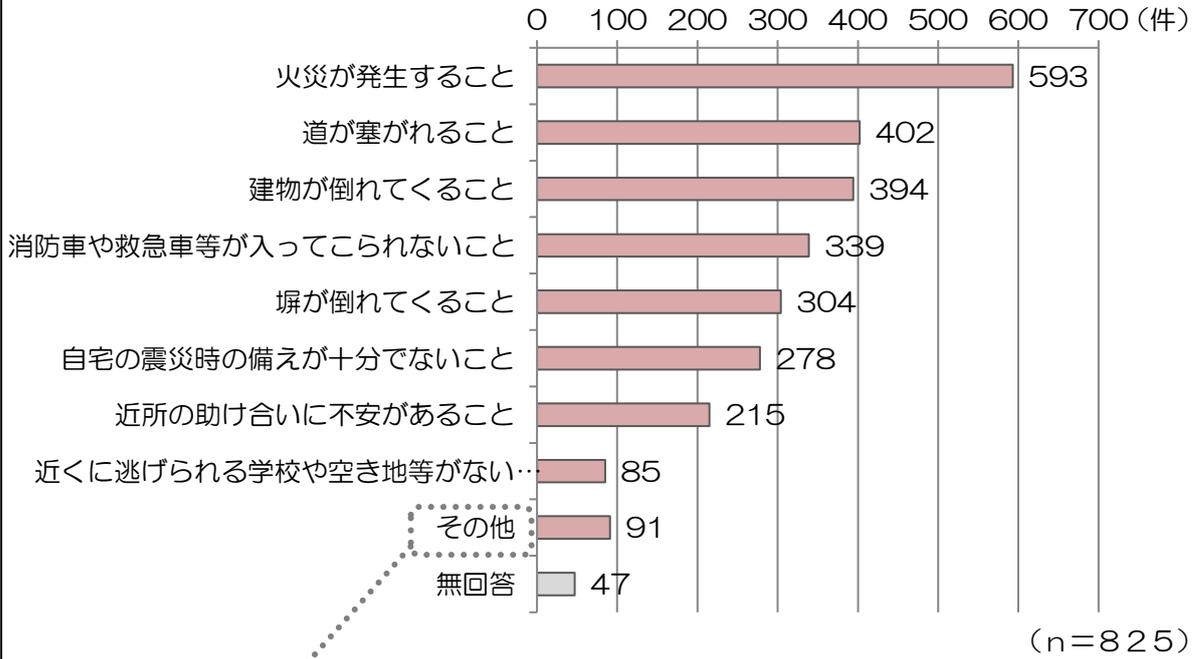


(参考) あなたが向かうであろう避難拠点 (小中学校)

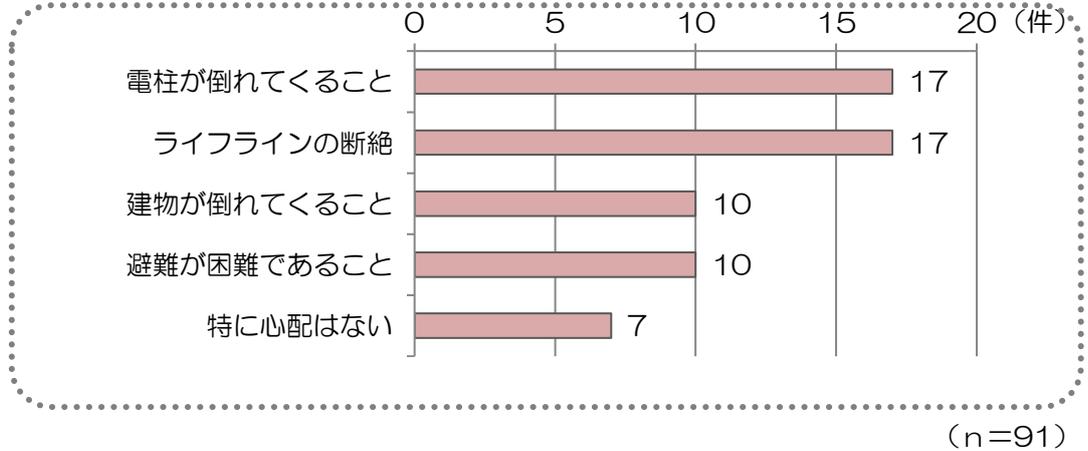


問 当地区について、「大地震が起こったときに心配なこと」はありますか。
該当するものすべてに○を付けてください。

<結果>

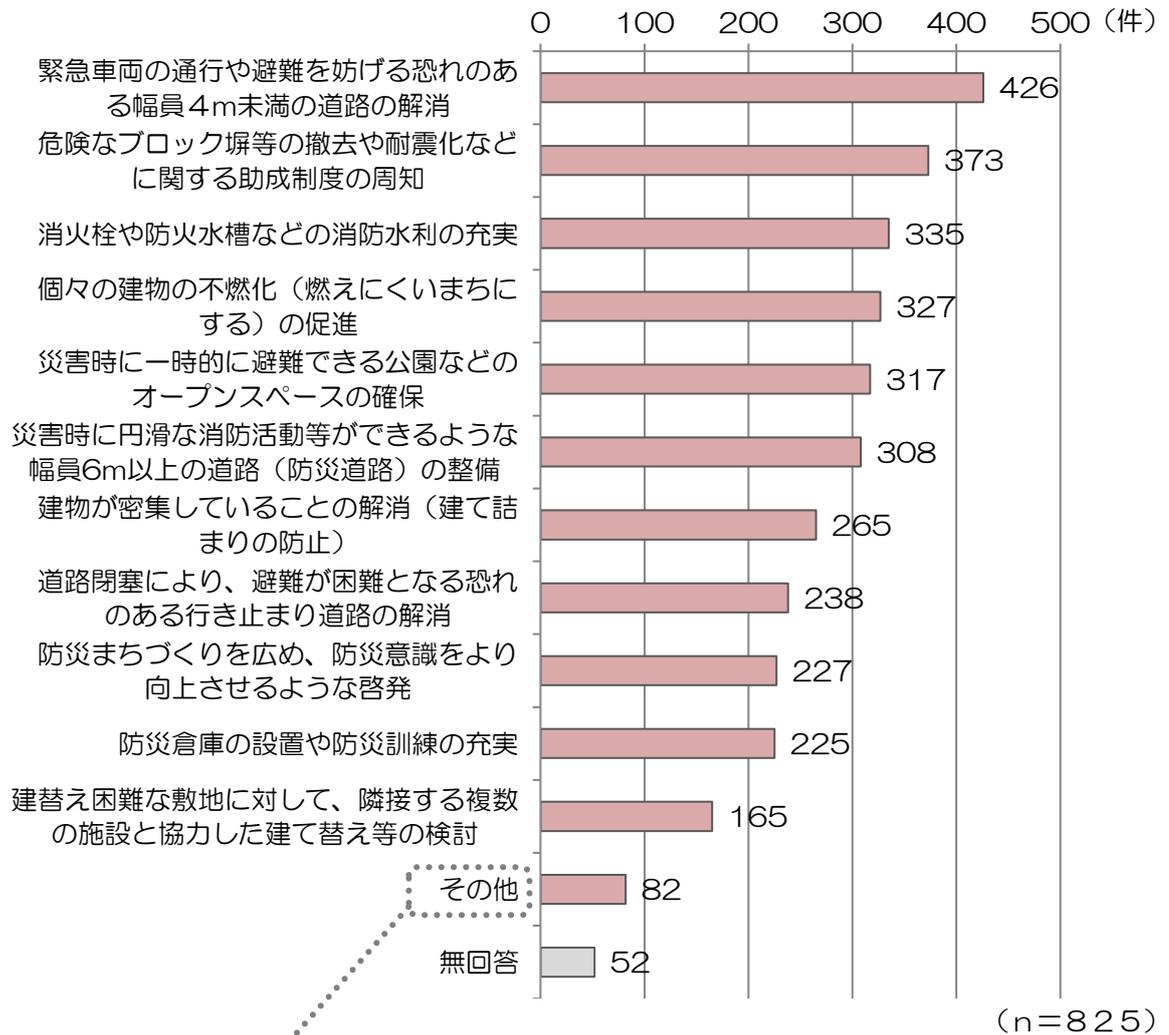


■ 「その他」意見の上位5区分

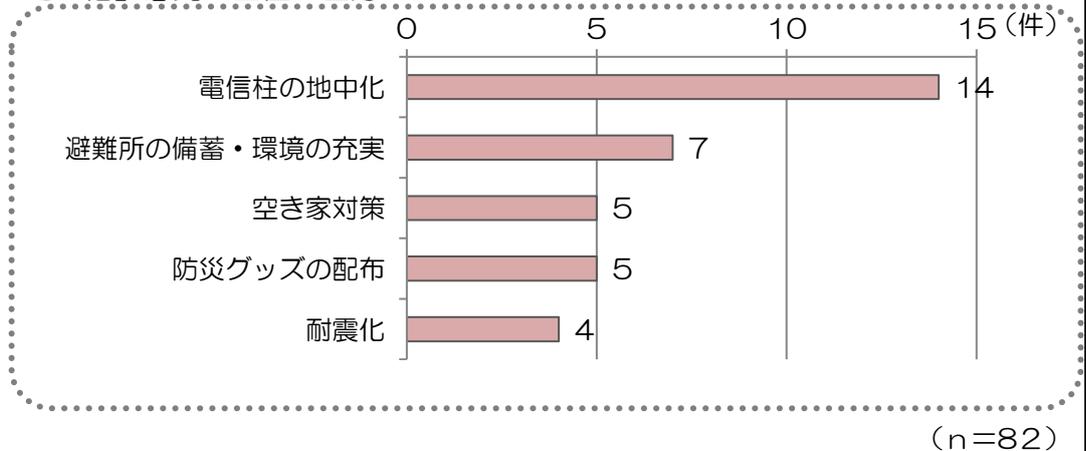


問 「大地震が起こったときに心配なこと」を踏まえ、地区の防災性を向上するために今後取り組んだほうが良いと思うものを教えてください。該当するものすべてに○を付けてください。

<結果>

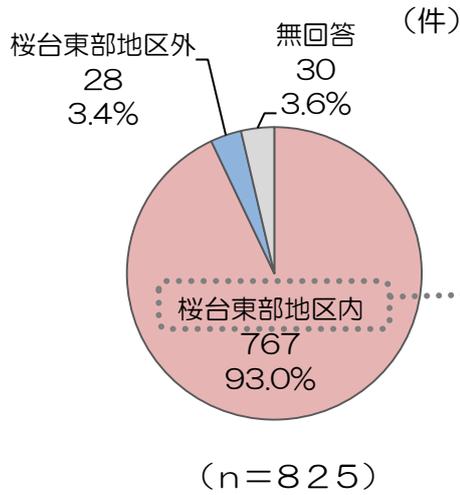


■ 「その他」意見の上位5区分

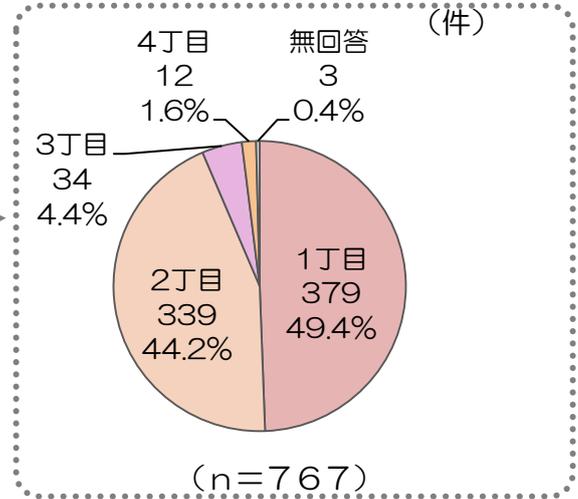


回答者属性

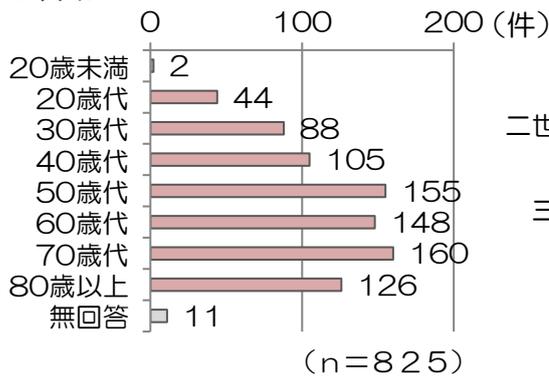
<お住いのエリア>



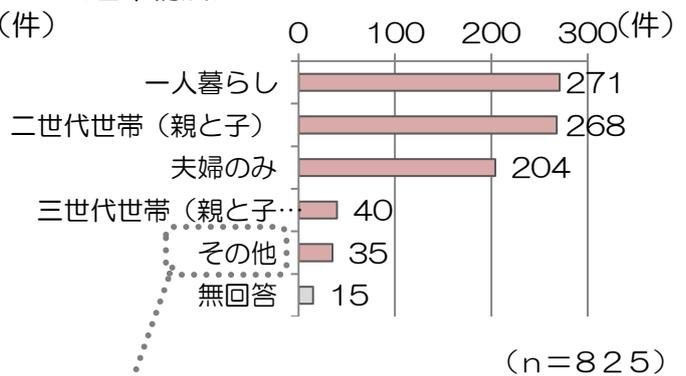
■「桜台東部地区内」居住者の内訳



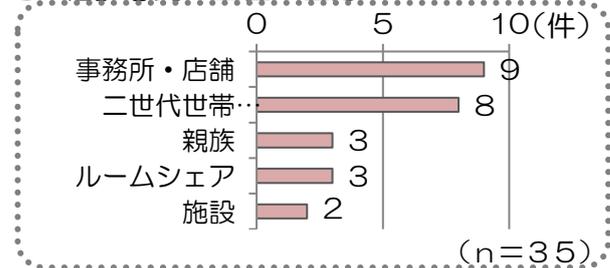
<年代>



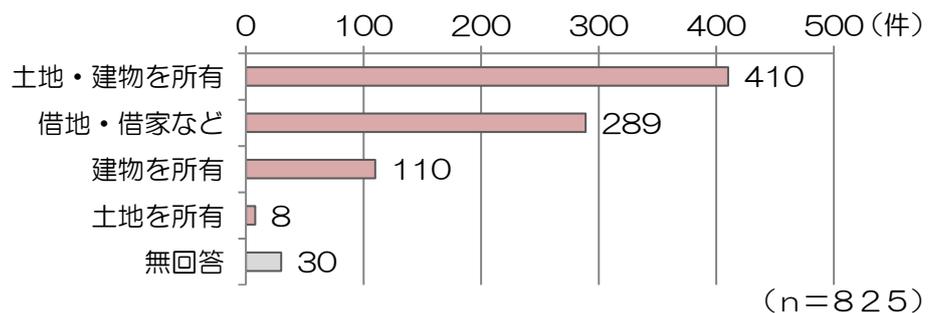
<世帯構成>



■「その他」意見の上位5区分



<権利状況>



問 その他、防災まちづくりについてのお考えやご意見等をご自由にご記入ください。

○「電信柱に関する心配ごと・地中化の希望」に該当する意見の例（一部抜粋）

- ・狭い道が多い為電柱の地中化を進めて欲しい。
- ・災害時に電柱が倒壊する等、緊急車両が通行できるか不安である。
- ・電柱が倒れる事で避難道路が通れなくなるのが心配です。
- ・電柱の位置を改善してほしい。（曲がり角をさける。）
- ・電柱の撤去や地下化が望まれる。

○「現状の道路に関する心配ごと」に該当する意見の例（一部抜粋）

- ・歩道が狭く歩行者空間が確保されていないところが多いです。
- ・古い道なりは好きなのですが、防災のことを考えると不安です。
- ・桜台通りに入る路地がせまく、不安です。火災や、建物等の傾壊があれば、回り道しなければならず、かといって、何かすぐできる訳でもなく…。

○「地域コミュニティの希薄化」に該当する意見の例（一部抜粋）

- ・災害がおこった時に、誰にどこに頼ればいいのか分からない。地域のコミュニティに参加していないので不安です。
- ・近所に誰が住んでいるのかがわからず、災害時に助けあう事はむずかしい。
- ・近所同士で顔が見える人間関係の構築を望む。

○「防災意識の醸成」に該当する意見の例（一部抜粋）

- ・決して他人事ではないと思うので、常日頃からある程度意識できる人間でありたい。
- ・問題点は多々あると思うが、今の環境で防災意識を高く持つようにしないとイケないと思う。
- ・防災を意識するということは被害が起きなければ、日々どんどん薄れていってしまうものですが、練馬区ではいろんな場所で防災イベントを実施されていて、そこに参加する度にうすれた意識がしっかり戻ってきます。

○「道路整備に関する心配ごと」に該当する意見の例（一部抜粋）

- ・防災道路の沿道に住んでいるので将来立ち退きしなければならないか不安。
- ・個人の財産（土地や建物）を大幅に削ってまで、道路の幅を確保することには承知できない。
- ・道路整備（拡張）対象の土地の権利者に対して、十分な金銭的メリットを提示することは必須と考える。

～アンケート調査結果は、以上です。～

ご協力ありがとうございました。